

1月のみずべ

1月13日、『おもちゃ病院』での様子です♪

利用者さんはお家の大切なおもちゃがなおってここにこです。


みずべで大人気のアンパンマンのおもちゃもなおしてもらいました。是非遊んでくださいね！



3月のプログラム

助産師さんを囲んで（卒乳について）

3月7日（火）11:00～12:00

申込  2月27日（月）10:00～3月1日（水）16:00

※3日間申込期間あります

ひな祭りのつどい

3月3日（金）10:30～11:30

自由参加です♪お待ちしております。

※予約不要です



各種プログラムのインターネット参加申込みがスタート！

9月より、一部プログラムについて子育て情報ポータルサイト上で簡単に参加申し込み（※1）が行えるようになりました。お手持ちのスマートフォンやパソコンよりぜひご利用ください。



インターネット受付ページ

<ご利用方法>

- ① 子育て情報ポータルサイトにアクセスする。
- ② 各みずべの気になるイベントをクリックする。（※2）
- ③ イベント詳細ページの下部に表示される「参加申込み受付中」より申し込む。（※3）

※1 抽選制の場合、抽選申し込みとなります。

※2 各みずべのイベントは各みずべのトップページおよび子育て施設イベントよりご確認いただけます。

※3 初回申込み時に参加利用登録をする必要があります。

【ひととき保育の登録について】

●ひととき保育の利用登録は月曜日10時～16時（12時～13時・祝日は除く）

※登録に電話予約が必要です。（前の週の金曜日です）

持ち物：母子手帳・保護者の身分証明書。お子さんとご一緒に来てください。

江東区豊洲子ども家庭支援センター みずべ（江東区 指定管理者 社会福祉法人景行会）

〒135-0061 東京都江東区豊洲5-5-1-201 TEL 03-3536-7681 FAX 03-3536-7683

（相談専用 03-3536-7682）

E-mail toyosukosodate@ka.baynet.ne.jp URL <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>



かもめつうしん



2023年 2月号

【コロナウィルスと節分】

早いもので、お正月から1ヶ月が経ち2月を迎えました。一年の中で最も寒く、地方によっては雪がたくさん降り、東京でも今年は数年に一度の寒波が来ると言われる季節となりました。ノロウイルスやインフルエンザの流行もこれからが本番です。ウィルスに負けず、みずべのスタッフとともに一年で最も寒い季節を乗り越えましょう。

私は17年前、都内にある某保育園に勤務していました。園庭には大きなイチヨウの木が植えてあり、幼児クラスのみなどと「くさいネ～」と言いながら銀杏を拾い、秋に紅葉したイチヨウの葉っぱでベッドを作り、ダイブして遊んだことも良い思い出です。ある日、豊洲ビル内のS商店で買い物をしてレジをお願いした所、偶然お店の店員さんとお互い顔を見合わせる場面がありました。それは、まさしく一緒にダイブしていたうちの一人でした。接客の邪魔にならないよう会話をしたところ、現在は大学でラクロスサークルに入っていることを聞きました。テキパキと業務をこなす立派になった姿に月日が経つ早さを感じたものでした。また、駅構内で「のりこ先生ですか？」と話しかけてくれたのは塾に通う中学生。身長も私の頭一つ大きくなっていて“泣き虫鬼、好き嫌い鬼、怒りんぼ鬼”を追い払おうと退治する『豆まき』では赤鬼青鬼が怖くて怖くて大泣きしたお子さんでした。二人とも保育園児の頃の面影を残しながら心身ともに成長している姿に微笑ましさを感じ、これこそ保育士冥利に尽きると思いました。

センターでは2月3日に『節分のつどい』を行い、みんなで元気いっぱい豆まきをします。皆さんはどんな鬼を退治しますか？ 私は今年こそコロナ鬼を退治しなければと思います。ぜひご参加をお待ちしております。

利用者アンケートでひろば利用者100名、リフレッシュひととき保育利用者50名の方に回答をいただきありがとうございました。アンケートの結果報告は事務所前廊下に掲示しております。ご意見の中から「コンセントを触ろうとするのでカバーを付けてくれると嬉しい」という意見があり、早速、コンセントにカバーを付けました。より安全に遊べるように配慮していきたいと思っております。これからもお母さんお父さんの子育てが少しでも楽に思えるように、そして、こども達には、また明日も行きたい場所“とよすみずべ”と思えるように子育て応援隊として頑張っていきたいと思っております。

センター長 佐藤典子

